

次々と講義が終了し、定期試験を迎えました。実習前に知識を整理する大事な場です。定期試験の後には、分娩の実技試験が控えています。定期試験終了直後から分娩の演習に力が入ります。試験の前には島根県立大学出雲キャンパスのオープンキャンパスが開催され、別科も参加しました。

また、新生児蘇生法Aコースをクラス全員で受けました。実技演習も行い詳しく学習できました。

現在は夏期休業中ですが、まもなく始まる実習に向けて自主的に実習先ごとのグループで準備をしていきます。分娩や内診、新生児の観察などの技術を大学で練習しています。

分娩演習

4・5人のチームに分かれ、分娩介助の実技試験に向けての練習を行いました。講義で習った手順をもとに練習を重ねました。



オープンキャンパス

分娩介助のデモンストレーションの実施や、受験に関する相談を受けました。

←新生児蘇生法の
実技講習

